

蓮台寺から届く 多々戸浜の天然温泉

山頂展望露天風呂「雲母」きらら

下田大和館の大浴場、露天風呂には、下田蓮台寺から引湯した天然温泉を循環・昇温して使用しております。
地元に古くから親しまれてきた「下田の湯」をお楽しみくださいませ。



仙楽



鼓舞



マーメイド



ウェイブ

源泉名：大沢2号他、15源泉の混合泉
湧出地：下田市中字大畑ヶ218-7
泉質：単純温泉（弱アルカリ性 低帳性 高温泉）
泉温：55.2℃ pH 8.1

源泉での成分分析表

陽イオン成分		ミリグラム (mg/kg)	陰イオン成分		ミリグラム (mg/kg)
ナトリウムイオン Na+		138.4	塩素イオン Cl-		116.5
カリウムイオン K+		9.1	臭素イオン Br-		0.6
マグネシウムイオン Mg++		0.8	ヨウ素イオン I-		0.2
カルシウムイオン Ca++		51.1	硫酸イオン SO4--		220.0
マンガンイオン Mn++		0.04	炭酸水素イオン HCO3-		53.3
鉄IIイオン Fe++		0.06			

溶存ガス成分 遊離二酸化炭素 CO2 4.4mg/kg
その他微量成分 mg/kg
●水酸イオン OH- 0.0021
●アルミニウムイオン Al+++ 0.04
●鉄IIIイオン Fe+++ 0.05 ●銅イオン Cu++ 0.02
●総リン酸態リン T-P <0.03

非解離成分		ミリグラム (mg/kg)
メタケイ酸 HAsO2		81.8
メタホウ酸 HB02		0.8

成分総計 0.677 g/kg

禁忌症 浴用 急性疾患（特に熱のある場合）、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、心臓病（ただし高温浴（おおむね42℃以上）の場合）、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、高度の動脈硬症（ただし高温浴の場合）、高血圧症（ただし高温浴の場合）、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中（とくに初期と末期）。

適応症 浴用 一般的適応症
神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康促進。

温泉浴用上の注意事項

- 温泉療養については、温泉について専門的知識を有する医師の指導を受けることが望ましい。
○温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とし、その後は1日当たり2回ないし3回までとすること。
○温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間とし、湯あたりが現れたら、症状が回復するまで、入浴回数を減じ又は入浴を中止すること。
- 入浴時間は、その温泉の温度により異なるが、初めは3分ないし10分間程度とし、慣れるに従って延長してもよい。
- 入浴中は一般には安静を守り、入浴後は湯冷めに注意して一定時間の休憩をとること。
- 入浴後は身体についた温泉の成分を洗い流さない。
- 熱い温泉に入るときは、入浴前にかけて湯するか頭部に湯をかけてから浴槽に入ること。
- 食事の直前・直後の入浴は避けることが望ましい。
- 飲酒しての入浴は特に注意する。

下田大和館